

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	01 02 01	中期総合計画主要施策番号	3-09	担当課	部・課	危機管理部危機管理防災課	
事業名	雪害救助員派遣事業				内線	5208	
					E-mail	bosai@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S52 ~	根拠法令等	災害対策基本法、豪雪地帯対策特別措置法、長野県地域防災計画、長野県雪対策要綱、第五次長野県総合雪対策計画				
実施方法	特別豪雪地帯指定市町村へ補助金を交付し実施。					国庫・県単	県単独事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	特別豪雪地帯指定市町村が、自己の資力及び労力をもって屋根の除雪をすることができない世帯に対し、雪害救助員を派遣した場合、その経費の一部を補助することにより、人命の安全と生活の安定を確保する。
	対象	特別豪雪地帯において、自己の資力及び労力をもって屋根の除雪等をすることができない世帯。
	目指すべき姿	屋根雪の除雪が確実になされ、積雪による住家の倒壊及びそれに伴う被害が発生しない状態。
	事業内容	市町村が対象世帯に対し、除雪を行う者(雪害救助員)を派遣するのに要する経費に対し、県が補助する。 【補助率2分の1以内、補助限度額1件(1人1日)あたり5,500円】

  

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳  補助金:7,087千円(高山村を除く特別豪雪地帯へ)
	最終予算額 (A)		千円	7,695	7,181	4,862	
	決算額 (B)		千円	5,869	7,087		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	5,869	7,087	4,862	
	概算人件費	従事する職員数	人	0.10	0.10	0.10	
	概算人件費 (C)		千円	832	826	826	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	6,701	7,913	5,688		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標 算出式)  決算額 / 延べ実施時間
	延べ実施時間(活)		時間	8,538	10,308	8,635	
	住家の倒壊及びそれに伴う被害(成)		件	0	0	0	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 雪害救助員への県負担分		円/時間	687	688		

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分  b 期待どおり
	住家の倒壊等の被害を防止する。		雪害救助員の活動により、住家の倒壊及びそれに伴う被害は発生しなかった。		

  

事業の課題	区分		判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	豪雪地帯では、高齢化、過疎化の進行に伴い、地域共助による除雪対応は一層困難な状況になってきていることから、行政の果たす役割は更に大きくなっている。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	近年の豪雪地帯の高齢化、過疎化の進行は著しく、雪害救助員の必要性は引き続き求められているため、今後も当該事業の確実な実施が必要である。
	特記事項	